

解答

- 一
- 問一 1 そむ 2 りちぎ 3 しんく 4 はがね 5 もしや 6 きぬ
- 問二 7 げんせん 8 そな 9 いちじる 10 いく
- 8 骨格 9 経済 10 孝行
- 4 通勤 5 巻頭 6 拡張 7 分割

二

- 問一 あ ア い エ
- 問二 イ
- 問三 圭太たちは
- 問四 心細く
- 問五 ウ
- 問六 真っ暗な中
- 問七 1 手 2 頭
- 問八 エ
- 問九 ウ

三

- 問一 ウ
- 問二 イ
- 問三 イ
- 問四 ア
- 問五 変化
- 問六 エ
- 問七 ア

解説

二

- 問六 (え)の前後にある「順平が決まりを破ったのです。」「圭太は、いま知ったばかりです。」という記述に着目します。少し前にある「広太が、ぼつんと」で始まる段落から、バスの電気は、見つかるといけないから、つけてはいけない決まりにであったことや、真っ暗な中にいることがさびしくてこわいことだと、圭太たちは知らなかったことがわかるので、「真っ暗な中」を答えます。
- 問八 ③にある、叱られるものと思っ、からだをかたくしているという記述から、圭太が怒られると考えていたことが読み取れるので、選択肢エが最もふさわしいことがわかります。

三

- 問二 直前にある「つまり、書くということは」で始まる一文に、――②の説明があり、選択肢イと同じ内容を言いついていことがわかります。
- 問八 ④の前後で述べている内容や、直後にある「書くということを通じてこそ、人は自分の考えを進めたり、新しい考えを出したりできる。」という記述から、「書いていくうちに次第に自分の考えがまとまっていく」という記述を含む、選択肢アが選べます。